

世界かんがい施設遺産

ふからようすい

深良用水

[静岡県・裾野市他]

■深良用水建設前、村人たちは、富士山の噴火土壌のため、生活用水にも困窮し、雑穀に頼る貧しい生活。

■芦ノ湖から水を引く用水路が1666年に建設された際には、機械もなく、ノミだけで上流下流から掘削。

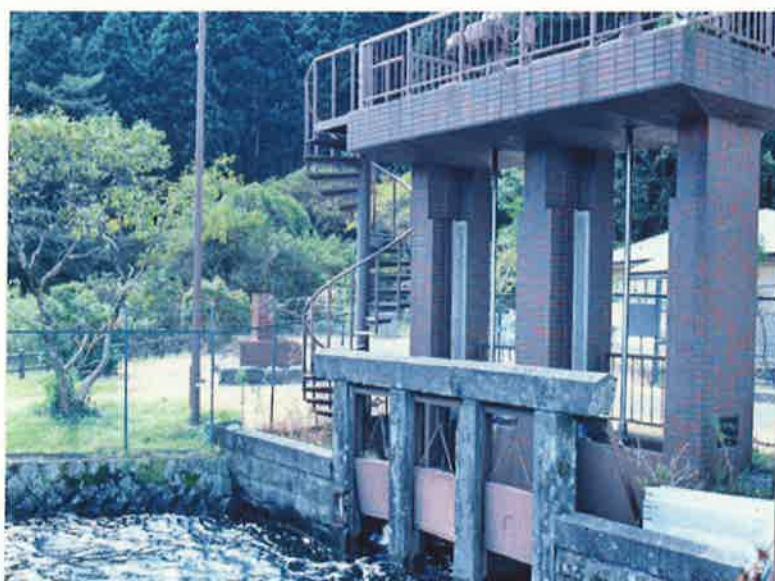
■極めて精度が高く、掘削合流地点での誤差はわずか1mで、その後の日本の水路トンネル事業の模範。また、利水者は今でも湖を管理する箱根神社に感謝。

Fukarayousui Irrigation Canal

山を貫通させる
大水路トンネル



馬蹄形の流れが緩やかな箇所



深良水門（芦ノ湖取水口）



掘削工事に使用した道具
(のみ、灯火台)